

# 令和元年度（第7期）事業報告

## 一 総括 一

今年度の当協会の業務受託高は、上半期は前年度を上回る水準で推移しておりましたが、下半期になると新型コロナウイルス感染防止のため境界立会が延期になる等、相当数の業務が次年度への持ち越しとなってしまいました。このため、最終的には前年比約9%の減収になりました。

その中で、今年度は特に鳴門地区の躍進が見られ、同地区だけで全受託高の38%を占めるという実績が示されました。これは、同地区社員の地道な努力が実を結び、年を重ねる毎に地元市町村との信頼関係が深く築かれるようになった証だと考えます。

また、今年度は公益自主事業の新しい試みとして、阿南市から受託した阿南クリーンセンター用地の近傍に登記として使用できる基準点がなかったため、GNSS測量委員会による基準点設置作業を行い、登記の準拠点として役立てていただきました。

その他の事業としましては、小学校への出前授業や市町村での無料相談会は予定通り行えましたが、JR四国から依頼されていた用地担当者向けの研修会は新型コロナウイルスの影響で延期となりました。更に、新規事業の推進として掲げていた官民境界の補助業務につきましても1官庁から試行のお話をいただいておりますが、年度内での実施には至りませんでした。

内部に目を向けますと、一昨年から続いておりました徳島県南部総合県民局で発生した担当社員の境界誤認事件につきましては、一応の決着を見ることが出来ましたが、それまでの間、関係者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。ここに心から深くお詫び申し上げます。

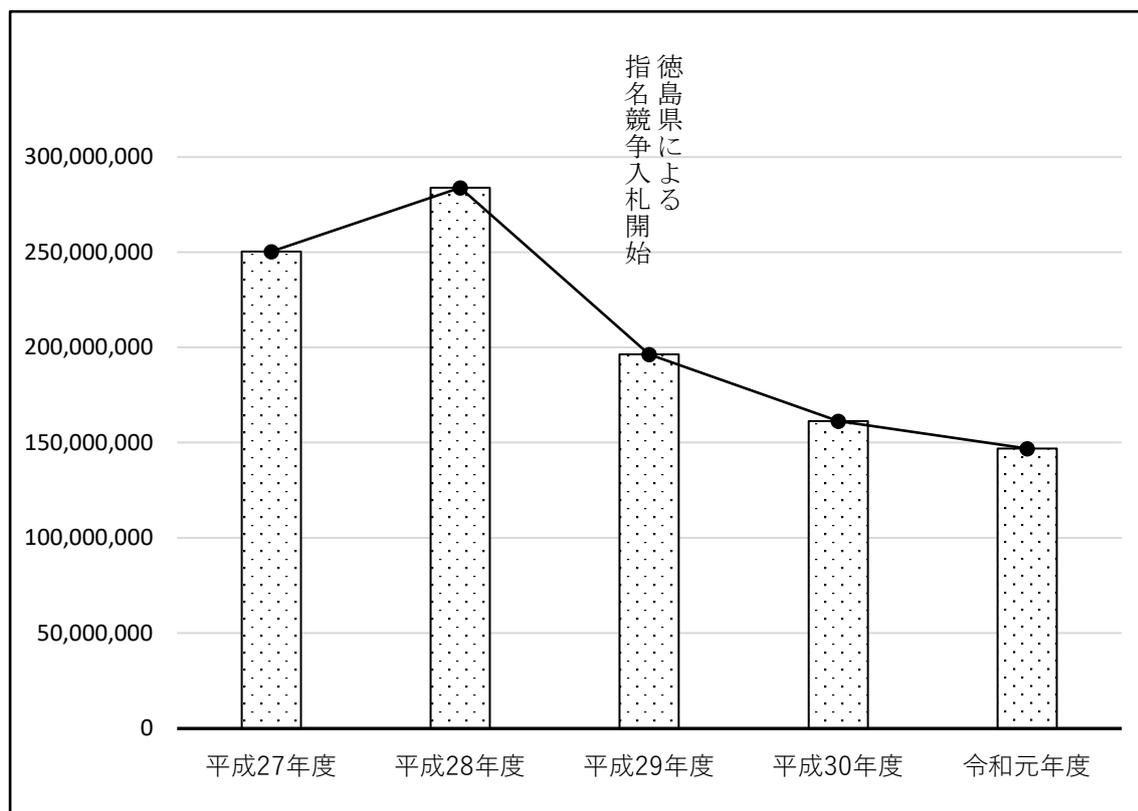
また、この修正作業は担当の役員と補助作業を行った阿南地区社員の献身的な努力がなければ成し得なかったものですが、一方で今後の担当社員の選任方法について業務処理能力の評価をどのようにするか等の課題を残すことになりました。次年度において、検証と研修を行い問題解決に取り組むたいと思っております。

なお、全体的に見て、平成29年度からの一般競争入札制度の影響は一応の下げ止まりが見られたと考えております。今後はこの受託高の中で如何に公益社団法人を運営するかの施策が急がれることとなります。その1つとして、法14条地図作成作業においては、何時でも受け入れが出来る体制を整備し、積極的に取り組むようにします。また、自主事業のうちの基準点設置作業については、前述のように業務と並行型での効率的な作業を検討していきたいと考えております。

最後に、次年度も本年度に引き続き、縮小予算での事業を行うこととなりますが、公益社団法人は金ではなく、人が財産の法人です。次年度も社員同士がより強い信頼関係を保ち、一致団結して苦境を乗り切っていただけますようお願いしまして、総括といたします。

その他、各部委員会の事業報告は別紙のとおりです。

<受託高推移表>



<令和元年度 公益自主事業>

無料相談会	徳島市新浜交流センター 2回 吉野川市役所 3回 吉野川市山川地域総合センター 3回
出前授業	阿波市立久勝小学校（令和元年10月30日） ・校庭の照明灯の高さを測量
基準点設置事業	阿南市橘町地区 2級基準点 3点 ・ 3級基準点 2点
その他の啓発事業 (地図訂正等)	徳島市八万町大坪地区 不動産登記法第14条地図作成作業修正業務
	板野郡松茂町笹木野地区 町有地の地図訂正業務

# － 総務部 －

## 1. 組織の整備及び強化

- (1) 定款や貸借対照表などの各種資料の公開
  - ・ホームページにおいて公開
- (2) 円滑な協会運営のための対応
  - ・慶弔規則、旅費・手当規程の制定
- (3) 登記所備付地図作成作業へ積極的な支援（関連事業、自主事業）
- (4) 社員間の連絡協調の強化
  - ・各地区において地区会を開催
    - 令和元年 7月 5日 美馬地区（メール）
    - 令和元年 7月19日 三好地区
    - 令和元年 7月22日 小松島地区
    - 令和元年 7月27日 鳴門地区
    - 令和元年 8月 2日 阿南地区
    - 令和元年 8月 7日 徳島地区
    - 令和2年 6月26日 小松島地区

## 2. 外部との連絡協調

- (1) 全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会（全公連）総会・研修会に参加
  - ・令和元年11月11日 令和元年度第2回研修会  
～12日 「地図作成作業業務の改革」  
「情報セキュリティ対策」  
「登記所備付地図作成作業 現地調査支援システム」  
「地籍調査・14条地図整備事務支援連携による作業効率化」
  - ・令和2年 2月13日 令和元年度全国理事長会議  
～14日 「14条地図作成作業の受託体制の整備」  
「狭隘道路整備事業と官民境界確認補助業務」  
「協会としてのコンプライアンスとガバナンスについて」
  - ・令和2年 6月26日 第35回定時総会  
新型コロナウイルス感染症拡大防止によりブロック長による web 会議へ変更

(2) 四国ブロック公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会（四公連）総会・研修会に参加

- ・令和元年 9月14日 四公連理事会及び監査会（高知市）
- ・令和元年10月 4日 四公連総会（高松市）・研修会  
～ 5日 「平成のインフラ整備と四国の将来像」  
「官民境界査定補助業務について」  
「公嘱協会社員の在り方について」
- ・令和2年 1月11日 業務担当者及び総務担当者会議（高松市）
- ・令和2年 3月14日 四公連理事会（高松市）
- ・令和2年 6月27日 四公連理事会、業務部会（高松市）

3. インターンシップの受け入れ

- ・今年度は応募がなかった。

4. 自主事業の実施

(1) 無料相談会を実施

- ・令和元年 8月28日（吉野川市役所）（相談者1人）
- ・令和元年 9月29日（新浜交流センター）（相談者なし）
- ・令和元年10月30日（吉野川市山川地域総合センター）（相談者1人）
- ・令和元年12月25日（吉野川市役所）（相談者2人）
- ・令和2年 2月27日（吉野川市山川地域総合センター）（相談者なし）
- ・令和2年 3月29日（新浜交流センター）（相談者1人）
- ・令和2年 4月30日（吉野川市役所）（相談者2人）
- ・令和2年 6月24日（吉野川市山川地域総合センター）（相談者なし）

(2) 境界や公共嘱託登記に関する知識の普及啓発

- ・官公署より業務相談を受けた際、当協会や土地家屋調査士の役割、登記実務などについて理解をしていただけるよう説明した。

(3) 防災用具等の備付

- ・非常食等を点検整備した。

(4) 小中高校等を対象とした出前授業

- ・令和元年10月30日 阿波市立久勝小学校へ出前授業を実施した。

5. 内部統制システムの運用状況の概要

(1) 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

- ・理事会は法令及び定款等の規定に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督している。

- ・監事は、定期的な監査会と期日の予告をしない監査会を実施することにより、理事、職員の職務執行を監査し、その結果を理事会並びに定時社員総会で報告している。
- (2) 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項
- ・理事の職務執行は、法令及び定款並びに当協会で定める規則等に基づいて行われ、その情報は理事会議事録で記録され、当協会で定める「文章の編集及び保存規則」により適正に保存管理されている。
- (3) 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況
- ・当協会は、毎回の理事会で各部委員会に事業進捗状況の報告をさせ、その審査をすることにより業務の適正を確保している。
  - ・正副理事長及び常任理事で構成される常任理事会を随時開催しており、業務執行について綿密なチェックを行っている。

## — 経 理 部 —

### 1. 経理部会の開催

毎月、総務部・業務部・経理部で受託報酬の入金・経費の支出と預金通帳の残高及び、各入出金伝票の確認を行った。

令和元年7月8日、令和元年8月3日、令和元年9月4日、令和元年10月7日、令和元年11月7日、令和元年12月5日、令和2年1月7日、令和2年2月6日、令和2年3月6日、令和2年4月6日、令和2年5月7日、令和2年6月8日

### 2. 定期的に公認会計士より経理処理の助言、指導を受けた。

- ・令和元年 7月22日～23日・・・来館による経理データの確認および指導
- ・令和元年12月・・・メールによる経理データの確認および指導
- ・令和2年 5月・・・メールによる経理データの確認および指導

### 3. 経理処理の透明性確保のため、経理処理の状況を毎月公表した。

### 4. 理事の固定報酬を業務収益に比例して限度額比88%を支給した。

## — 業 務 部 —

### 1. 発注官公署の業務発注に対する対応・事業啓発活動

#### (1) 発注官公署との単価協定の継続

- ・佐那河内村 令和2年4月1日締結  
令和2年度 登記事務委託単価契約
- ・徳島県横断道・幹線道路用地推進センター 令和2年4月17日締結  
令和2年度 分筆登記等の嘱託手続き業務
- ・国交省徳島河川国道事務所 令和2年6月2日締結  
令和2年度 徳島地積測量図作成等業務（その2）
- ・国交省那賀川河川事務所 令和2年4月21日締結  
令和2年度 地積測量図作成等業務

#### (2) 各発注官公署との随意契約業務の受託及び維持

- ・各官公署と協議のうえ、適正な受託を行った。

#### (3) 入札業務における入札方式の改善要望

- ・徳島県の委託業務における一般競争入札にも総合評価方式を採用していただけるよう要望をした。

#### (4) 各発注官公署への業務啓発・受託促進

- ・官公署のクレームについて協会組織として対応した。
- ・令和2年度技術者単価の変更に伴い運用基準（第25版）を作成し、官公署の関係部署へ理事及び地区長が訪問のうえ配布及び業務啓発・受託促進を行った。

#### (5) 入札業務への対応

##### ○国関係

##### ・財務省

四国財務局徳島財務事務所

令和元年7月4日

令和元年度 阿南市所在国有地測量等業務

落札 競合有

##### ・国土交通省

徳島河川国道事務所

令和2年4月6日

令和2年度 徳島管内登記業務委託（阿南支局管内）

不落 競合有

令和2年6月2日

令和2年度 徳島管内登記業務委託（本局・美馬支局管内）

不落 競合有

那賀川河川事務所

令和元年7月22日

令和元年度 那賀川河川事務所登記業務委託 落札 競合有

・農林水産省

中国四国農政局四国東部農地防災事務所

令和2年5月19日

令和2年度吉野川下流域農地防災事業用地買収及び地上権設定等にかかる  
土地の表示に関する登記業務 落札 競合有

中国四国農政局那賀川農地防災事業所

令和元年9月10日

那賀川(二期)農地防災事業 公共囑託登記登記(土地の表示に関する登記)  
業務(北岸幹線水路放流工施設) 不落 競合2

令和元年9月12日

那賀川(二期)農地防災事業 公共囑託登記登記(土地の表示に関する登記)  
業務(南岸支線水路末端接続施設工事) 不落 競合2

・法務省

徳島地方法務局

令和2年6月22日

令和2・3年度登記所備付地図作成作業(徳島市住吉一丁目ほか地区)  
0.634km<sup>2</sup> 2,900筆 不落 競合3

徳島少年鑑別所

令和元年8月9日

徳島少年鑑別所敷地の土地境界線等確定業務 落札 競合無

○県関係

・東部県土整備局徳島庁舎・吉野川庁舎

令和元年7月～令和2年6月 入札21件 落札5件 取止め2件

・県土整備部都市計画課

令和元年7月～令和2年6月 入札1件

・企業局経営企画戦略課

令和元年7月～令和2年6月 入札2件 落札2件

・東部農林水産局吉野川庁舎

令和元年7月～令和2年6月 入札1件

・南部総合県民局阿南庁舎・那賀庁舎

令和元年7月～令和2年6月 入札3件 落札2件

- ・南部総合県民局農林水産部  
令和元年7月～令和2年6月 入札1件
- ・西部総合県民局美馬・三好庁舎  
令和元年7月～令和2年6月 入札8件 落札2件

○市町村関係

- ・小松島市 令和元年7月～令和2年6月 入札5件 落札2件
- ・上板町 令和元年7月～令和2年6月 入札6件 落札4件 取止め2件
- ・鳴門市 令和元年7月～令和2年6月 入札1件

## 2. 業務処理の適切な運用

### (1) 運用基準の内容について社員への周知

- ・令和2年度技術者単価の変更に伴い運用基準（第25版）を作成し、全社員へメールおよびHPへ掲載を行った。

### (2) 受託業務の一括管理

- ・業務相談報告書提出により潜在する業務及び発注予定を確認し、受託の際は、業務着手報告書の提出により、本部にて一括管理のうえ毎月の受託情報をメールにて社員へ情報公開した。
- ・成果品データについては、本部での一括管理を行った。

## 3. 研修会等の開催、社員への伝達

### (1) 業務研修会の開催は、新型コロナウイルス感染症の影響により延期した。

### (2) 積算研修、標準成果品の作成及びHPへの掲載、協会保管成果データ提出

- ・業務完了時、成果品データを協会へ提出するよう義務づけた。

### (3) 器械点検期限・賠償責任保険提出一覧のHPへの掲載

- ・器械点検期限・賠償責任保険の提出一覧を定期的に全社員へメールおよびHPへ掲載を行った。

### (4) G N S S 研修会

- ・令和元年7月9日 「G N S S 基準点の計画について」
- ・令和元年8月2日 「G N S S 基準点観測データの解析について」

## 4. 地籍調査業務参入についての検討

- ・地籍調査業務は今年度入札案件がなかったが、継続して検討する。

## 5. 自主事業の実施

- ・阿南市橘町地区において2級基準点3点・3級基準点2点を設置した。

## 6. 業務委員会の適正運営

- ・業務担当社員の推薦及び各地区ごとに積算の確認及び承認を行っており、適正に運営している。

## 7. G N S S 測量委員会の適正運営

### (1) 登記所備付地図作成業務基準点測量作業の協力

- ・令和元・2年度登記所備付地図作成作業における測量作業を実施した。

### (2) 研修会の実施

- ・令和元年7月9日 「G N S S 基準点の計画について」
- ・令和元年8月2日 「G N S S 基準点観測データの解析について」

### (3) 日本測量協会研修会へ参加

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止による研修会延期により、参加出来なかった。

### (4) G N S S 機器の保守管理

- ・G N S S 用三脚の調整
- ・整準台の調整および修理
- ・V R S 機器の保守点検